

業庫第58号（例）
2025年12月23日

歳入（復）代理店引受金融機関本部
歳入（復）代理店 御 中

日 本 銀 行 業 務 局

「日本銀行歳入代理店等事務取扱手続」の一部改正に関する件

「歳入徴収官事務規程の一部を改正する省令」（令和7年財務省令第67号）および「歳入徴収官事務規程別紙第四号及び第四号の十一書式の特例について」（令和7年財計第4347号）の施行により、現在複写式が採用されている歳入金（年金の過誤払による返還金等）にかかる納付書類の一部^{（注）}について、単票式の納付書類の使用が開始されることに伴い、標題規程（2018年3月19日付業庫第33号別紙1）の一部を別紙のとおり改正し、2026年1月5日から実施することとしましたので、通知します。

（注） 年金の過誤払による返還金等にかかる納付書類のうち、官庁側が金額等を機械印字して作成するものが、今回の改正の対象となります。年金の過誤払による返還金等にかかる納付書類であっても、納付者が金額等を手書きして作成するものについては、引き続き複写式の納付書類が使用されます。

なお、本改正の実施日以後も当分の間は、改正前の書式による納付書類により納付があった場合でも、そのまま受入れて頂いて差し支えありません。

以 上

別紙

「日本銀行歳入代理店等事務取扱手続」中一部改正

- 付録Ⅱ 目次 (受入れできる主な書類) 1. を次のとおり改める(全面改正)。

1. 通常分

書類名称		参考書式 番 号	使 用 区 分	ページ
歳 入 金 用	納入告知書	1	歳入徴収官、分任歳入徴収官が納付者あてに発行するもの。	
	納 付 書 ^(注)	2 (1)～(14)	① 納付者が官庁からの通知によらず、自ら作成するもの。 ② 歳入徴収官、分任歳入徴収官が再製発行するもの（紛失した納入告知書の再製分）。	
	納入告知書・納付書	2 (15)、(16)	場合により納入告知書または納付書として使い分けられるもの。	
	現金払込書	3	収入官吏が納付者から受入れた歳入金を納付するため、自ら作成するもの。	
	送 付 書	4 (1)～(4)	① 市町村が納付者から受入れた歳入金を納付するため、自ら作成するもの。 ② 日本年金機構が納付者から受入れた歳入金を納付するため、自ら作成するもの。	
国 税 収 納 金 整 理 資 金 用	納税告知書	5 (1)～(4)	国税収納命令官、分任国税収納命令官が納付者あてに発行するもの。	
	納 付 書	6 (1)～(6)	① 納付者が税務署からの通知によらず、自ら作成するもの。 ② 国税収納命令官、分任国税収納命令官が再製発行するもの（紛失した納税告知書の再製分）。	
	納入告知書	7	国税収納命令官、分任国税収納命令官が滞納処分費請求のため、納付者あてに発行するもの。	
	国税収納金整理資金現金払込書	8	国税収納官吏が納付者から受入れた国税収納金整理資金を納付するため、自ら作成するもの。	
官 庁 O C R 分	納 付 書	9 (1)～(4)	次のもののうち、官庁においてOCR処理する場合に作成されるもの。 ① 納付者が官庁または税務署からの通知によらず、自ら作成するもの。 ② 歳入徴収官、分任歳入徴収官、国税収納命令官または分任国税収納命令官が再製発行するもの（紛失した納入告知書または納税告知書の再製分）。	
	納入告知書 ・ 納付書	9 (5)、(6)	③ 歳入徴収官、分任歳入徴収官が納付者あてに発行するもの。	

(注) 納入告知書（参考書式第1号）と、名称以外の記載内容が同じ納付書については、掲載を省略している。

- 参考書式第 2 号(14)の次に次の参考書式第 2 号(15)および同第 2 号(16)を加える。

第一片

第二片

第三片

領 収 済 通 知 （ 報 告 ） 書 (国庫金)													
あて先 歳入徴収官 所 属 庁 名 所 在 地 （領収済通知書送付先）					納付目的		（ 番 号 ） 下記の合計額を領収しました。 （領収年月日及び領収者名）						
										延滞金の計算方法			
					年度		（ 会 計 ） （ 番 号 ）		厚生労働省所管				
納付期限 年 月 日限 納付場所 日本銀行本店、支店、 代理店又は歳入代理店 （ 氏 名 ） 殿					（ 取 扱 庁 名 ） （ ）		（ 勘 定 ）						
					元 本	千	百	十	万	千	百	十	円
					延 滞 金								
					合 計 額								
翌年度5月1日以降現年度歳入組入													

第一片

第二片

第三片

領 収 済 通 知 （ 報 告 ） 書 (国庫金)															
あて先 分任歳入徴収官 所 属 庁 名 所 在 地 （領収済通知書送付先）					納付目的 延滞金の計算方法		（ 番 号 ）								
							下記の合計額を領収しました。 （領収年月日及び領収者名）								
					納付期限 年 月 日限		（ 住 所 ）		年 度		厚生労働省主管（番号）				
納付場所 日本銀行本店、支店、 代理店又は歳入代理店		（ 氏 名 ）		殿		一 般 会 計		（取扱庁名）							
						（ 番 号 ）									
						元 本		千	百	十	万	千	百	十	円
						延 滞 金									
						合 計 額									
翌年度5月1日以降現年度歳入組入															

- | |
|-----|
| 付録Ⅱ |
|-----|

 参考書式第 9 号(5)および同第 9 号(6)を次のとおり改める（全面改正）。

参考書式第9号(5) (歳入徴収官事務規程別紙第4号の7の2書式)

第一片

領 収 済 通 知 書		国庫金	年金生活者支援給付金																												
(この通知書は、機械処理されますので、汚したり、折りまげたりしないで下さい。)																															
<table><tr><td>年度</td><td>区分</td><td>告知番号</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>領</td><td>収</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				年度	区分	告知番号	①	②	③	④	⑤	⑥	領	収	年	月	日														
年度	区分	告知番号	①	②	③	④	⑤	⑥	領	収	年	月	日																		
あて先 分任歳入徴収官 所 属 庁 所 在 地		年度																													
納 付 期 限 年 月 日限		一 般 会 計																													
納入告知書(納付書) 発行年月日 年 月 日		厚生労働省主管(主管番号)																													
納付場所 日本銀行本店・支店・代理店・ 歳入代理店		厚生労働省大臣官房 (取扱庁番号)																													
殿		金 額																													
		円																													
		納付目的																													
		上記の金額を領収しました。 (領 収 日 付 等)																													
		年金生活者支援給 付金の過払いによ る返納金																													
		(厚生労働省 年金局 送付分)																													
		翌年度5月1日以降現年度歳入組入																													

この通知書は、納入告知書(納付書)ですが、機械処理の関係で領収済通知書、領収控、納入告知書(納付書)・領収証書の順に提出して下さい。

第二片

告 領 収 控		国庫金	年金生活者支援給付金				
<table><tr><td>区 分</td><td>告知番号</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>				区 分	告知番号		
区 分	告知番号						
納 付 期 限 年 月 日限		年度					
納入告知書(納付書) 発行年月日 年 月 日		一 般 会 計					
納付場所 日本銀行本店・支店・代理店・ 歳入代理店		厚生労働省主管(主管番号)					
殿		厚生労働省大臣官房 (取扱庁番号)					
		金 額					
		円					
		納付目的					
		上記の金額を領収しました。 (領 収 日 付 等)					
		年金生活者支援給 付金の過払いによ る返納金					
		(収 納 機 関 用)					
		翌年度5月1日以降現年度歳入組入					

第三片

納入告知書 納付書・領収証書		国庫金	年金生活者支援給付金				
<table><tr><td>区 分</td><td>告知番号</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>				区 分	告知番号		
区 分	告知番号						
分任歳入徴収官		年度					
納 付 期 限 年 月 日限		一 般 会 計					
納入告知書(納付書) 発行年月日 年 月 日		厚生労働省主管(主管番号)					
納付場所 日本銀行本店・支店・代理店・ 歳入代理店		厚生労働省大臣官房 (取扱庁番号)					
殿		金 額					
		円					
		納付目的					
		上記の金額を領収しました。 (領 収 日 付 等)					
		年金生活者支援給 付金の過払いによ る返納金					
		(納 付 者 渡 し)					
		翌年度5月1日以降現年度歳入組入					

参考書式第9号(6) (令和7年財計第4347号別紙別添①)

第一片

領 収 済 通 知 書

国庫金

〇〇〇〇

(この通知書は、機械処理されますので、汚したり、折りまげたりしないで下さい。)

年度 区分 告知番号 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 領 収 年 月 日

あて先
歳入徴収官
所 属 庁
所 在 地

納 付 期 限
年 月 日限
納入告知書(納付書)
発行年月日
年 月 日

納付場所
日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

年度

(会計) (番号) 厚生労働省所管

(勘定)

金 額 円

納付目的
〇〇〇〇
年金の過払に
よる返納金
(厚生労働省 年金局 送付分)

上記の金額を領収しました。
(領 収 日 付 等)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

この通知は、納入告知書(納付書)ですが、機械処理の関係で領収済通知書・領収控、納入告知書(納付書)・領収証書の順に提出して下さい。

第二片

告 領 収 控

国庫金

〇〇〇〇

区分 告知番号

納 付 期 限
年 月 日限
納入告知書(納付書)
発行年月日
年 月 日

納付場所
日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

年度

(会計) (番号) 厚生労働省所管

(勘定)

金 額 円

納付目的
〇〇〇〇
年金の過払に
よる返納金
(収 納 機 関 用)

上記の金額を領収しました。
(領 収 日 付 等)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

第三片

納入告知書 納付書・領収証書

国庫金

〇〇〇〇

区分 告知番号

歳入徴収官

納 付 期 限
年 月 日限
納入告知書(納付書)
発行年月日
年 月 日

納付場所
日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

年度

(会計) (番号) 厚生労働省所管

(勘定)

金 額 円

納付目的
〇〇〇〇
年金の過払に
よる返納金
(納 付 者 渡 し)

上記の金額を領収しました。
(領 収 日 付 等)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

※用紙の下辺は、赤色で着色されている。